

グリム
Grimm's Fairy Tales
童話

SPAC 新作

本物のフィアンセ

The True Bride

少女「この森には私の探していたものがあるわ。」

男 「お嬢さん、ここには何もありませんよ。」

少女「泣くための夜を探していたの。」

幸せの方角へ旅に出よう。

演出：宮城聡
作：オリヴィエ・ピイ
訳：西尾祥子、横山義志
音楽監督：棚川寛子
出演：美加理、赤松直美、石井萌水、泉陽二、大高浩一、小長谷勝彦、
牧山祐大、三島景太、吉植荘一郎、渡辺敬彦

静岡芸術劇場

Directed by MIYAGI Satoshi
Written by Olivier Py
Translated by NISHIO Sachiko and YOKOYAMA Yoshiji
Music Directed by TANAKAWA Hiroko
Performed by Micari, AKAMATSU Naomi, ISHII Moemi, IZUMI Yoji, OHTAKA Kouichi, KONAGAYA Katsuhiko,
MAKIYAMA Yudai, MISHIMA Keita, YOSHIUE Soichiro and WATANABE Takahiko
Shizuoka Arts Theatre

日本語上演 (英語字幕付き)
In Japanese with English Subtitles

2012年 3月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日) 各日15時開演
2月25日(土) 16時開演(「少女と悪魔と風車小屋」との2本立公演)

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
芸術総監督 宮城聡
静岡県舞台芸術センター

グリム
Grimm's Fairy Tales
童話

SPAC レパトリー

少女と悪魔と風車小屋

The Girl without Hands

希望の光が見えたような気がします。(年齢・性別不明)
思いの外泣いてしまって驚いています。(18歳・女性)
入間、くじけたり挫折したりしても、意外と負けないんだな、と思いました。(年齢・性別不明)
最後のセリフはずっと心に持ち続けています。(年齢不明・女性)
つむがれる言葉の強さにひかれました。(35歳・女性)
折紙みたいな舞台でもとても美しかったです。(44歳・男性)
とてもすてきな舞台でした。(63歳・男性)
また来ます！(14歳・女性)

演出：宮城聡
作：オリヴィエ・ピイ
訳：西尾祥子、横山義志
音楽監督：棚川寛子
出演：池田真紀子、武石守正、大内米治、貴島豪、大道無門優也、
永井健二、布施安寿香、森山冬子、若宮羊市

静岡芸術劇場

Directed by MIYAGI Satoshi
Written by Olivier Py
Translated by NISHIO Sachiko and YOKOYAMA Yoshiji
Music Directed by TANAKAWA Hiroko
Performed by IKEDA Makiko, TAKEISHI Morimasa, OUCHI Yoneji, KIJIMA Tsuyoshi, DAIDOMUMON Yuya,
NAGAI Kenji, FUSE Asuka, MORIYAMA Fuyuko and WAKAMIYA Yoichi
Shizuoka Arts Theatre

日本語上演 (英語字幕付き)
In Japanese with English Subtitles

2012年 1月21日(土)、28日(土) 各日15時開演 上演時間：90分
2月25日(土) 13時30分開演(「本物のフィアンセ」との2本立公演)

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
芸術総監督 宮城聡
静岡県舞台芸術センター

俳優による生演奏、息をのむヴィジュアル、 ポエムのような台詞——ちいさな宝石箱のようなお芝居!

宮城演劇の新しい地平を予感させる、SPACの「グリム童話」—— 珠玉の言葉たちと、俳優たちの煌めきが、かつてない舞台を生み出した!

2011年3月に初演された『グリム童話～少女と悪魔と風車小屋～』は、シンプルなストーリーと率直なメッセージを鮮烈に印象づけ、多くのお客様から感動を伝える声が寄せられました。この春、SPACでは「少女と悪魔と風車小屋」を再び上演するとともに、同じく『グリム童話』シリーズから「本物のフィアンセ」を、SPAC芸術総監督・宮城聰の最新演出作として上演いたします。

現代フランスを代表する劇作家オリヴィエ・ピィの戯曲によるこの『グリム童話』は、グリム兄弟の童話をもとに、作家独自の視点を盛り込んだ作品です。「少女と悪魔と風車小屋」と「本物のフィアンセ」には、どちらにも少女が登場し、苦難の人生を生き抜いていきます。ひたむきな彼女たちの姿は、生きていること自体を奇跡として浮かび上がらせ、私たちに勇気と希望を贈ってくれることでしょう。また、「本物のフィアンセ」には、「少女と悪魔と風車小屋」をすでにご覧になったお客様に、一層お楽しみいただける仕掛けが用意されています。珠玉の劇詩、歌と楽器の生演奏、息をのむヴィジュアル……。さらなる進化を遂げるSPACの『グリム童話』にご期待ください!

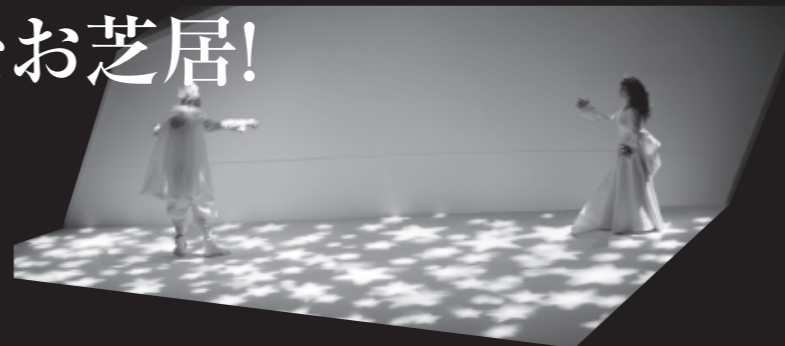
あらすじ

「少女と悪魔と風車小屋」

風車小屋に住む粉屋は森で見知らぬ男に出会い、「風車小屋の裏にあるものを3年後にくれるなら金持ちにしてやろう」と言われる。彼は男の提案を受け入れ、瞬間に金持ちになる。だが男と約束を交わしたそのとき、風車小屋の裏にいたのは粉屋の一人娘だった。男は悪魔だったのだ。3年後、悪魔は風車小屋を訪れ、粉屋に命じて娘の腕を切り落とさせる。娘は悲しみのあまり放浪の旅に出て……。

「本物のフィアンセ」

少女は継母に毎日無理難題を押しつけられていた。森に逃れた少女は王様と出会い、互いに恋に落ちる。王様は再会を約束して森を去る。だが、継母が王様に「忘却の水」を飲ませたために、王様は少女を忘れ、継母の美娘そっくりの人形に恋をしてしまう。そうと知らない少女は王様を探しに行くが、継母の手によって牢獄に囚われ、死を覚悟する。しかしそこで俳優たちと出会い……。



撮影：三浦興一

〈奇跡〉を感じる力を問う〈再生〉の物語 数々の感動の声を受けて再演—— そして新たに紡がれる〈奇跡〉 「グリム童話」待望の新作が登場!



宮城聰 (みやぎ・ともし)
1959年、東京都生まれ。演出家。SPAC-静岡県舞台芸術センター芸術総監督。東京大学で小田島雄志・渡邊守章・日高八郎各師から演劇論を学び、90年ク・ナウカ旗揚げ。国際的な公演活動を展開し、同時代的テキスト解釈とアジア演劇の身体技法や様式性を融合させた演出は、国内外から高い評価を得ている。07年4月SPAC芸術総監督に就任。自作の上演と並行して世界各地から現代社会を鋭く切り取った作品を次々と招聘、また、静岡の青少年に向けた新たな事業を展開し、「世界を見る窓」としての劇場づくりに力を注いでいる。代表作に『王女メデア』『マハーバーラタ』『ペール・ギュント』など。04年第3回朝日舞台芸術賞受賞。05年第2回アサヒビール芸術賞受賞。

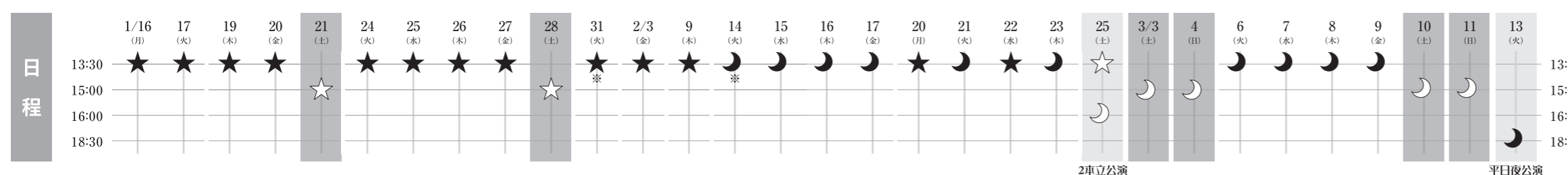


オリヴィエ・ピィ Olivier Py
1965年、南仏グラス生まれ。劇作家、演出家、俳優。87年にパリ国立高等演劇学校(コンセルヴァトワール)に入学、並行してカトリック学院で神学と哲学を学ぶ。95年、アヴィニヨン演劇祭で上演時間24時間の自作『常夜灯一果てしない物語』7日間連続公演を敢行し、一躍脚光を浴びる。98年から2007年までオルレアン国立演劇センターを指揮、同年3月からオデオン座の芸術総監督に就任。「Shizuoka春の芸術祭」では08年に『イリュージョン・コミック—舞台は夢』と『若き俳優への手紙』の2作品を、09年に『オリヴィエ・ピィのグリム童話』3部作を上演した。「今、ここにある世界を奇蹟として生きること、これはピィの『グリム童話』を貫くテーマでもある。

撮影:Pascal Victor

照明デザイン：大迫浩二
衣裳デザイン：堂本教子
舞台美術：深沢襟
舞台監督：内野彰子
演出助手：中野真希、竹内舞
照明操作：樋口正幸、松村彩香

音響：小嶋純真
舞台：市川一弥、佐藤洋輔、渡辺明
衣裳：竹田徹、駒井友美子、岡村英子
ヘアメイク：梶田キョウコ
歌唱指導：戸崎裕子
制作：仲村悠希、谷口裕子



チケット料金：一般 4,000円	
早期購入割引	3,500円 <small>(「少女と悪魔と風車小屋」12月25日(日)まで、「本物のフィアンセ」2012年1月22日(日)まで)</small>
2作品セット券	6,400円(2作品) <small>※各作品それぞれご希望のお日にちをお選びいただけます。 ※ウェブ、携帯電話からの予約およびセブン・イレブンでの販売に関しては2月25日(土)のみの販売となります。</small>
ペア割引	ペアチケット(2枚) 7,000円
グループ割引	3名様以上で1名様 3,200円 <small>※割引対象者は人数に含まれません。 ※10名様以上は電話・窓口のみでのお取り扱いになります。</small>
ゆうゆう割引	3,400円 ペアチケット(2枚) 6,400円 <small>※満60歳以上の方が対象となります。 ※ペアチケットをご購入される場合、同行者も満60歳以上の方が対象となります。 ※公演当日、受付にて年齢のわかる身分証をご提示ください。</small>
学割	[大学生・専門学校生] 2,000円 [高校生以下] 1,000円 <small>※公演当日受付にて学生証をご提示ください。</small>
障がい者割引	[障害者手帳をお持ちの方] 2,800円 <small>※付き添いの方(1名)は無料となります。</small>

チケット購入方法	
電話予約	SPACチケットセンター <small>(受付時間：10:00～18:00)</small> TEL:054-202-3399
ウェブ予約	http://www.spac.or.jp/ticket.html
携帯電話からの予約	http://www.spac.or.jp/m/
窓口販売	静岡芸術劇場チケットカウンター <small>(受付時間：10:00～18:00)</small>
セブン・イレブンでの販売	店内マルチコピー機をご利用ください。
当日券	公演当日開演1時間前より、静岡芸術劇場チケットカウンターで販売します。 <small>※当日券の有無を公演当日に必ずお電話もしくはtwitter(@_SPAC_)でお確かめください。</small>
特典	※各種割引を組み合わせるご利用はできません。 ※割引をご利用の際は、必ずご予約時にお知らせください。 ※障がい者割引は、電話・窓口のみでのお取り扱いになります。
★ チケット前売り開始 ……………	12月11日[日] 10:00～
★ SPACの会会員先行予約開始…	12月 8日[木] 10:00～

静岡芸術劇場までのアクセス JR東静岡駅南口から徒歩5分、グランシップの東側(清水寄り)に入口があります。

電車でお越しの場合 ◎最寄り駅のJR東静岡駅は、JR静岡駅より東海道線(沼津・熱海方面、上り)で約3分(大人運賃:140円)です。
※1時間に5～6本、10～15分間隔で運行しています。
◎静鉄長沼駅から徒歩約12分です。

自家用車でお越しの場合 ◎JR東静岡駅を目標にお越しください。駅南のグランシップ一般駐車場をご利用ください。
※駐車料金1時間100円、劇場内の精算機をご利用ください。

東京、浜松、三島・沼津から静岡芸術劇場までの往復無料バスを運行いたします。

東京バス ◎1月21日(土)・3月3日(土) 10:30渋谷発→14:00劇場着
◎2月25日(土) 9:00渋谷発→12:30劇場着
集合場所 青山学院大学 青山キャンパス正門前 **集合時間** 出発時刻の15分前

浜松バス ◎3月4日(日) 12:30浜松発→14:00劇場着
集合場所 JR浜松駅北口(アクトシティ裏) **集合時間** 出発時刻の15分前

三島・沼津バス ◎3月10日(土) 12:10三島発→12:40沼津経由→14:00劇場着
集合場所 JR三島駅北口/JR沼津駅北口(Bivi沼津前) **集合時間** 出発時刻の15分前

バス申込方法 SPACチケットセンター
TEL：054-202-3399 E-mail：bus@spac.or.jp

乗車ご希望の方は、①氏名、②ご希望の日、③人数、④当日ご連絡が取れる電話番号、⑤往復か片道(往路が復路)かを、電話またはメールにてご連絡ください。メールの場合、件名欄に「〇〇バス希望」と必ずお書きください。
●このバスは定員になり次第、締め切らせていただきます。●観劇予定のチケットは必ずバス申込の前にご予約ください。

乗車条件：乗車日の公演をご観劇の方 ※お帰りの便は、トーク終了15分後に静岡芸術劇場前より出発します。
※2月25日のバスは2作品ともご観劇になる方のみご乗車いただけます。

平成24年度SPACの会 個人会員 ゆうゆう個人会員 会員募集開始!

法人・団体会員、支持会員、法人サポーターズクラブも募集中です。 詳細はSPAC公式サイトでもご覧いただけます。

早得キャンペーン! 2011年12月～12年3月までにご入会の方に限り、グリム童話「少女と悪魔と風車小屋」「本物のフィアンセ」いずれかの公演に1名様をご招待します。

個人会員/年会費10,000円 ゆうゆう個人会員/年会費9,000円
※ゆうゆう個人会員は入会年度に60歳以上の方が対象となります。

特典
○チケットの先行予約ができます。
○静岡芸術劇場と野外劇場「有度」でのSPAC主催公演に年間3回ご招待します。(ご招待枠はどなたにでもお譲りすることができます)
○4公演以上ご覧になる場合は、すべての公演が1名様で15%引き、2名様以上で20%引きでご購入いただけます。(通常4,000円のところ、1演目1名様3,400円、2名様以上3,200円)
○1公演につき1回、会員証提示によりカフェ「シンデレラ」のドリンクをサービスします。

お申込方法
申込書に必要事項(会員の種類、お名前、住所、電話番号、メールアドレス、FAX番号、生年月日)をご記入の上、郵送(〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 SPACの会係まで)、FAX(054-203-5732)またはE-mail(mail@spac.or.jp)にてお申し込みください。申込書はSPAC公式サイトにてダウンロードできます。
※ご予約は、会費のご入金確認後からとなります。お早めのご入会をおすすめいたします。
※ゆうゆう個人会員については、年齢のわかる証明書をご提示いただけます。

主催・お問い合わせ
SPAC - 静岡県舞台芸術センター
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4
TEL:054-203-5730 FAX:054-203-5732
E-mail: mail@spac.or.jp
SPAC公式サイト
<http://www.spac.or.jp> SPAC 検索
twitter SPAC公式アカウント@_SPAC_
ふじのくに 芸術回廊 2月23日は富士山の日後援：静岡県、静岡市